

47都道府県プロフィール  
2024年1月～2024年06月

# 群馬県

# ベトナムの行政関係者15人が群馬県内を視察し、 山本知事を表敬訪問

2024/06/04

群馬県とハナム省は経済交流等の促進を図るため、「群馬県とハナム省との協力に関する覚書」を令和5年12月15日に締結しました。今回、ハナム省党書記来日の機会を活用して、知事表敬及び県内企業視察を行うものです。レ・ティ・トウイ ハナム省共産党書記（ベトナム共産党中央執行委員、ハナム省人民評議会議長）ファム・クアン・ヒエウ駐日ベトナム大使 他



<https://www.youtube.com/watch?v=BCwcu9o-Umk>

# 作業中の技能実習生、落下してきたダクトに両足をぶつけ重傷 群馬・太田市のリサイクル工場

2024/06/01

31日午後3時55分ごろ、群馬県太田市のリサイクル工場で、ベトナム国籍で技能実習生の男性（25）＝神奈川県川崎市＝が、落ちてきた金属製のダクトに両足をぶつけ、両すねの骨を折る重傷を負った。群馬県警太田署によると、同僚数人と5階建ての足場の上で、破碎した家電の粉じんを集めるためのダクトを設置中に、何らかの理由で仮止めしていたダクトの一部が落下したという。同署が詳しい事故原因を調べている。



作業中の技能実習生、落下してきたダクトに両足をぶつけ重傷 群馬・太田市のリサイクル工場 | 上毛...

表示 >

<https://www.jomo-news.co.jp/articles/-/472879>

## 技能実習生は安価な労働力？ 受け入れた養鶏業者の拭えぬ疑問

2024/01/11

「技能実習生は本当に安価な労働力なのだろうか」。榛名山麓（さんろく）に位置する岩田養鶏場（群馬県榛東村）の岩田由弘社長（36）は、コロナ禍で行き場を失った30代のベトナム人技能実習生の男性を受け入れた。その経験から疑問が拭えないという。「奴隷制度」との批判もあった外国人技能実習制度は、新制度創設の検討が進む。現在、実習生を最も多く送り出しているのはベトナムだ。



<https://mainichi.jp/articles/20240111/k00/00m/040/126000c>

# 胸張って、地域の一員に 群馬県ベトナム人協会 正しい情報伝え、生活安定を支援

2024/01/19

県内在住のベトナム人らが2023年8月、前橋市を拠点に「群馬県ベトナム人協会」を発足させた。日本の暮らしに不慣れなベトナム人に正しい情報を母国語で伝えるとともに行政機関などとの橋渡し役を担い、生活の安定を支援する。ベトナム人が「地域の一員として胸を張って暮らせるようにしたい」という。



群馬県ベトナム人協会のブイ・バン・フィ会長（左）と佐藤祥平副会長 = 前橋市内で2023年12月14日、庄司哲也撮影

# 産地間連携で外国人の定着をはかる。キーワードは「帰りたいくなる場所づくり」

2023/11/25

国内人材の確保が難しい農業分野。人材確保で特定技能外国人に期待する産地が増えつつあります。高原キャベツの産地、嬬恋村（群馬県）では外国人がモチベーションを持って働ける環境を整えてきましたが、冬期は農業生産がなく通年雇用ができないことが定着のネックです。嬬恋キャベツ振興事業共同組合による、農閑期の仕事創出と就農先と情報共有して外国人をサポートする産地間連携の取組を事務局長の橋詰元良さんに聞きました。



[https://agri.mynavi.jp/2024\\_03\\_31\\_259593/](https://agri.mynavi.jp/2024_03_31_259593/)

## 医療通訳、心の支えに 学校や保健所・児相でも 29日に講演会

2024/06/24

外国人技能実習生や外国人労働者などの増加により「医療通訳」の重要性が高まっている。そんな中、群馬県内の通訳者が任意団体「群馬医療通訳者有志の会」（原美雪・代表理事）を昨年8月に結成し、活動している。現在メンバーは22人。今月29日に今年度最初の講習会を開く。「外国を訪れた際、突然病気になったら誰でも不安。群馬で暮らす外国人も同じ。そんな人たちの心の支えになりたい」



「群馬医療通訳者有志の会」代表理事の原美雪さん（左）と理事の芝原晶子さん=2024年5月20日午後5時17分、前橋市、杉浦達朗撮影 

47都道府県プロフィール  
2024年07月～2024年12月

# 群馬県

# あなたの会社で日本語教えます 群馬・伊勢崎市の企業で 出張日本語教室スタート、インドネシアの技能実習生が学ぶ

2024/10 /31

外国人が勤務する企業での出張日本語教室が30日、群馬県伊勢崎市の建設業、国定電機で始まった。同社で働くインドネシア国籍の技能実習生が日本語のあいさつや表現を学んだ。NPO法人「伊勢崎日本語ボランティア協会」のメンバーが講師を務めた。初回のこの日は7人が参加し、日本語の能力に合わせて初級と中級に分かれた。初級の授業ではあいさつや数字を平仮名でノートに書く練習をした。



日本語を学ぶ技能実習生

# 自動車運転免許の学科試験 20の外国語で受験可能 群馬県警

2024/08 /22

外国人労働者の受け入れが拡大していることなどをを受けて、県警は、自動車の運転免許の学科試験について、対応する言語を大幅に増やし、20の外国語で受験できるようにしました。政府はことし3月、人手不足の分野で外国人労働者を受け入れている「特定技能」について、バスやタクシーなどの自動車運送業の分野を新たに追加することを決めました。



## ファームドゥ、ベトナム人材活用促進 事業拡大にも意欲

2024/10 /09

農産物の直売などを手がけるファームドゥ（前橋市）はベトナム人材の雇用に力を入れる。ベトナムのドンア大学とインターンシップの受け入れに関する覚書を結び、早ければ2025年2月頃から同社運営の店舗「食の駅」などの食品加工の分野で受け入れ始める。ベトナムとのつながりを強固にし、将来的にはグループ会社が行う太陽光発電事業を同国で展開していきたい考えだ。

